

鳥取県商工会議所連合会

第 100 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和 3 年 10 月、第 100 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和 3 年 7～9 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 116 件（77.3%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

- 調査結果 ※調査票では、前年同期と比較しての今期の状況をお尋ねしておりますが、この報告書では、前期の結果との比較をお伝えいたしております。

[前期比](令和 3 年 4～6 月比)

県内全業種の売上高は、前期から 10.9 ポイント悪化し「-10.5」となりました。売上単価を除く全ての項目が悪化しており、新型コロナウイルス感染者数急増の影響を感じさせる結果となりました。

境港地区の全業種の売上高は 31.5 ポイント悪化の「-23.6」と大きく低下しました。特に小売業とサービス業で「-50.0」となっており、7 月から始まった新型コロナウイルスの感染急拡大により、再び自粛ムードが高まり、個人消費が落ち込んだ影響とみられます。

[来期見通し](令和 3 年 10～12 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは「-2.7」と、2.3 ポイントの改善となり、10 月に入り感染拡大が落ち着いたことから、若干の改善が見られます。

境港地区の全業種の売上高の見通しは 6.2 ポイント悪化し「-11.8」となりました。売上単価などが改善する一方、木材や鋼材、半導体などが依然として不足しており、収益状況などの項目は悪化の予想となるなど、先行きに不透明感を残しています。ワクチン接種が進み、新型コロナウイルス感染者数が減少傾向にあることから、経済活動が正常化に向かうことが期待されます。

[経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、「原材料・仕入れ価格上昇」(16.8%)がトップとなり、以下「売上・受注の減少」(16.5%)、「消費・需要の停滞」(13.4%)、「人手不足」(11.8%)となりました。記述式の回答においても、「資材価格が高騰しており、収益を悪化させる大問題」(製造業)といった声や、「取引相手である自動車業界が部品不足による減産体制をとっているため、受注に影響が出ている」などの声が聞かれるなど、原材料価格の高騰が経営に悪影響を与えていることが浮き彫りとなっています。

境港地区の全業種では、「売上・受注の減少」(18.8%)がトップとなり、以下「消費・需要の停滞」「原材料・仕入れ価格上昇」(15.1%)、「競争激化」(13.2%)と続きました。上位 3 項目が県全体と同じ顔ぶれとなり、原材料不足がますます深刻となっていることが感じられる結果となりました。

前期比

令和3年4~6月比

※ () 内 令和3年4~6月期の数字
 ※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	116	-10.5 (0.4)	0.0 (-1.3)	-6.6 (-4.2)	-0.5 (-0.4)	-11.2 (-6.7)	-13.2 (-8.7)
	18	-23.6 (7.9)	8.3 (2.7)	-5.9 (-2.8)	-3.2 (-2.8)	-8.4 (0.0)	-8.4 (-2.7)
製造業	34	4.4 (15.4)	5.9 (0.0)	-4.4 (-2.6)	0.0 (-2.7)	3.0 (-2.6)	-4.4 (-6.5)
	3	0.0 (37.5)	33.4 (0.0)	16.7 (25.0)	16.7 (0.0)	50.0 (25.0)	50.0 (25.0)
非製造業	82	-16.7 (-6.7)	-2.4 (-1.9)	-7.5 (-5.0)	-0.6 (0.7)	-17.1 (-8.7)	-16.9 (-9.8)
	15	-28.6 (0.0)	3.4 (3.4)	-10.7 (-10.8)	-7.7 (-3.6)	-20.0 (-6.7)	-20.0 (-10.0)
(建設業)	25	-10.0 (-18.8)	4.0 (-6.3)	2.0 (0.0)	4.2 (0.0)	-14.0 (-19.6)	-10.0 (-16.7)
	5	-10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	0.0 (0.0)	12.5 (0.0)	-20.0 (-12.5)	-20.0 (-12.5)
(卸売業)	19	-13.2 (5.6)	0.0 (0.0)	-5.3 (-2.8)	-2.7 (2.8)	-15.8 (-2.8)	-19.5 (-5.6)
	3	-16.7 (25.0)	-16.7 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (0.0)	-16.7 (-12.5)
(小売業)	21	-32.5 (-11.9)	-9.5 (0.0)	-16.7 (-7.2)	-4.8 (2.4)	-31.0 (-14.3)	-26.2 (-9.5)
	5	-50.0 (-25.0)	10.0 (12.5)	-30.0 (-25.0)	-30.0 (-12.5)	-20.0 (-12.5)	-20.0 (0.0)
(サービス業)	17	-11.8 (2.6)	-5.9 (0.0)	0.0 (-11.1)	0.0 (-3.0)	-5.9 (5.3)	-12.5 (-5.3)
	2	-50.0 (0.0)	0.0 (16.7)	0.0 (-25.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (0.0)	-25.0 (-16.7)

来期見通し

令和3年10~12月見通し

※ () 内 令和3年7~9月期見通しの数字
 ※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	116	-2.7 (-5.0)	0.9 (0.9)	-4.9 (-7.2)	-0.5 (0.9)	-8.3 (-8.0)	-12.9 (-9.3)
	18	-11.8 (-5.6)	5.6 (-2.8)	-5.9 (-5.9)	3.1 (-3.0)	-13.9 (-5.6)	-13.9 (-5.9)
製造業	34	7.4 (7.7)	8.9 (0.0)	-4.4 (-9.0)	-1.5 (-1.3)	-4.5 (-1.3)	-8.9 (-5.3)
	3	33.4 (25.0)	33.4 (0.0)	-16.7 (12.5)	16.7 (0.0)	0.0 (25.0)	50.0 (12.5)
非製造業	82	-6.9 (-11.1)	-2.5 (1.3)	-5.1 (-6.3)	0.0 (2.0)	-9.9 (-11.2)	-14.6 (-11.3)
	15	-21.4 (-14.3)	0.0 (-3.6)	-3.6 (-11.6)	0.0 (-3.9)	-16.7 (-14.3)	-20.0 (-11.6)
(建設業)	25	7.9 (-20.9)	-2.0 (-2.1)	0.0 (-4.2)	2.1 (0.0)	-8.0 (-20.9)	-14.0 (-21.8)
	5	-20.0 (-37.5)	10.0 (-12.5)	0.0 (-12.5)	12.5 (0.0)	-20.0 (-25.0)	-20.0 (-33.4)
(卸売業)	19	-2.6 (-5.6)	-5.6 (2.8)	-5.3 (-2.8)	-2.7 (2.8)	-7.9 (-5.6)	-13.9 (-5.6)
	3	0.0 (-12.5)	-33.4 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (-12.5)	-16.7 (-12.5)
(小売業)	21	-12.5 (-22.5)	0.0 (0.0)	-7.1 (-7.5)	0.0 (2.5)	-16.7 (-20.0)	-22.5 (-22.2)
	5	-25.0 (0.0)	10.0 (0.0)	-10.0 (-16.7)	-10.0 (-16.7)	-10.0 (0.0)	-10.0 (16.7)
(サービス業)	17	-6.3 (7.9)	-3.2 (5.3)	-10.8 (-11.1)	0.0 (3.2)	-6.3 (5.3)	-10.0 (0.0)
	2	-50.0 (0.0)	0.0 (16.7)	0.0 (-25.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (-16.7)	-25.0 (-16.7)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%